

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年9月12日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年9月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【K3エリアタンク貯留水の払出設備用電源盤の漏電しゃ断器動作について】 K3エリアのタンク貯留水の排水弁を全開したところ、貯留水の払出設備用電源盤と排水弁現場盤間の通信異常警報が発生。 当該現場盤の漏電しゃ断器が動作していることと排水弁現場盤に電源が来ていないことを確認したため、排水弁を手動にて閉鎖。 今後、排水弁現場盤と排水弁の点検・修理予定。	GⅢ	9月9日
2	【作業員と業務車両の接触について】 5/6号機サービス建屋入口前において、前方の停車車両を避けようと業務車両を後退させた時、走ってきた作業員と接触。 救急医療室にて「右前腕手首打撲傷」と診断。	GⅢ	9月9日